

平成 30 年度

2・3年次編入学 学生募集要項

公立大学法人 山陽小野田市立
山口東京理科大学

添 付 書 類

この募集要項には、次の書類が添付されています。

1. 編入学願書
2. 編入学志望動機および学習計画
3. 専修学校専門課程修了（見込）証明書
4. 山陽小野田市立山口東京理科大学入学金市内枠申請書
5. 出願用封筒貼付ラベル

目 次

アドミッションポリシー	1
編入学選考フローチャート	2
1. 趣旨	3
2. 出願資格	3
3. 選抜方法	3
4. 募集人員	3
5. 出願期間	3
6. 入学検定料	4
7. 出願書類	4
8. 出願方法	6
9. 出願上の注意	6
10. 受験票	6
11. 受験上の注意	6
12. 試験日時	7
13. 試験場	7
14. 評価基準・配点・合否判定基準	7
15. 合格発表	8
16. 入学手続	8
17. 入学初年度納付金額	8
18. 個人情報の取扱いについて	9
19. 障がい等のある入学志願者との事前相談について	9
20. 「見込み」の受験資格で合格した者への注意	9
21. 編入学年次	10
22. JABEE認定コースへの編入	10
23. その他注意事項	10
24. 山陽小野田市立山口東京理科大学校舎の試験場案内	11
25. 授業料の免除・徴収猶予制度および奨学金	12

山陽小野田市立山口東京理科大学編入学願書
編入学志望動機および学習計画
専修学校専門課程修了（見込）証明書
山陽小野田市立山口東京理科大学入学金市内枠申請書
出願用封筒貼付ラベル

編入学に関する問い合わせ先

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1

山陽小野田市立山口東京理科大学 教務課入試係

TEL. (0836) 88-4505

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

●工学部のアドミッションポリシー

- ① 大学の理念を十分理解している人を求めます。
- ② 高等学校教育課程もしくは同等の学習内容を修了し、工学に関する基礎的並びに専門的知識を身に付ける上で十分な学力を有している人を求めます。
- ③ 工学の本質に迫る深い専門知識と工学的な応用を創造できる力の修得を目指し、地域産業界の中核で活躍する人材（キーパーソン）として活躍したいと希う人を求めます。
- ④ 科学技術を通して社会に貢献できる人材を育成するという本学の理念を理解し、科学技術者にふさわしい独創性、思考力、積極性、行動力を備えた将来性のある人材を求めます。

●各学科のアドミッションポリシー

機械工学科

- ① 機械工学及び機械システムに関する高度な専門知識を身に付けたいと思う意欲のある人を求めます。
- ② 工学部での学びと自己表現に必要な国語力を持ち、国際人として活躍するために必要な英語力、技術者に求められる倫理観や豊かな教養を身に付けようとする意欲のある人を求めます。
- ③ 入学試験では、数学、理科に対して基礎学力を有していること、または、実験・演習系の科目に対する適応能力を重視します。
- ④ 次の項目のどれかに該当する学生を求めます。
 - ア. ロボットやメカトロニクスに興味を持ち専門知識の修得を目指す人
 - イ. コンピュータで機械システムを設計したり、制御したりすることに興味を持ち専門知識の修得を目指す人
 - ウ. 熱とエネルギーの利用に興味を持ち専門知識の修得を目指す人
 - エ. 自動車、航空機、ロボット、プラント、材料開発などに関係する仕事に従事することを望む人
 - オ. ものづくりや機械いじりが好きな人

電気工学科

- ① 電気工学、電子工学、情報通信に関する専門知識を身に付けようとする意欲のある人。
- ② コミュニケーション能力、倫理観、ならびに一般教養を身に付けようとする意欲のある人。
- ③ 数学及び理科の基礎学力を有していること。

応用化学科

- ① 化学を中心とする理科および数学について、高校卒業程度の知識を持ち、それらの内容を理解している。
- ② 広い教養と柔軟な発想が重要であることを認識し、多面的かつ論理的に物事を考える素養がある。
- ③ 自然科学全般に興味を持ち、特に化学に深い探求心を持って持続的に学習する意欲がある。
- ④ 社会に対して関心を持ち、責任感を持って社会活動を行い、将来化学関連の分野で貢献したいと考えている。
- ⑤ 書き手や話し手の真意を理解し、効果的に情報や考えを表現できる。

編入学選考フローチャート

志願者から本学へ
 本学から志願者へ



1. 趣 旨

本学の編入学制度は、大学・短期大学・高等専門学校卒業生（見込者）・専修学校専門課程修了者（見込者）、大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者（見込者）等を対象として、科学と技術に対する強い興味と学習意欲を持ち、入学後の修学に必要な基礎学力を身につけている者を小論文・面接（基礎学力を問う口頭試問を含む）及び書類審査によって選考する制度です。

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- (1) 学士の学位を有する者または平成30年3月取得見込みの者。
- (2) 大学に2年以上在学（平成30年3月までに2年以上在学となる者を含む）し、62単位以上修得した者（平成30年3月までに修得見込みの者を含む）
- (3) 短期大学、高等専門学校卒業生または平成30年3月卒業見込みの者。
- (4) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程を修了した者または修了見込みの者。ただし、大学入学資格を有する者。
- (5) 上記と同等以上の学力があると認められた者。

※ 専修学校の専門課程について、文部科学大臣の定める基準とは下記のとおりです。

① 修業年限2年以上

② 修業年限の期間中に、1,700時間以上の授業時間又は62単位以上が確保されていること

※ 専修学校専門課程修了者（見込者）については、出身学校の発行する専修学校専門課程修了（見込）証明書（巻末所定用紙：修業年限2年以上、授業時間が1,700時間以上であることを証明）が必要となります。

※ 高校の専攻科や各省庁設置の大学校からの編入学は認められません。

※ 出願できる出身学科は特に指定しませんが、編入学後の単位認定について出身学科と志望学科の分野が異なる場合は、事前に問い合わせてください。

3. 選抜方法

小論文、面接、書類審査の結果を総合して審査します。

4. 募集人員

学 部	学 科	募集人員
工 学 部	機 械 工 学 科	若 干 名
	電 気 工 学 科	若 干 名
	応 用 化 学 科	若 干 名

5. 出願期間

学 部	学 科	出 願 期 間 (消印有効)
工 学 部	機 械 工 学 科	平成29年5月22日（月）～ 5月26日（金）
	電 気 工 学 科	
	応 用 化 学 科	

6. 入学検定料

入学検定料は30,000円です。

入学検定料の振込先

山口銀行小野田支店 普通口座 口座番号5050154 受取人 山陽小野田市立山口東京理科大学
--

- (1) 入学検定料は所定の入学願書に必要事項を記入し、銀行より「電信扱」で振り込んでください。振り込みは現金自動入出金機（ATM）を使用しないで、必ず窓口扱いで依頼してください。また、現金・為替等は一切受け付けません。
- (2) 入学検定料は全国どこの銀行からでも振り込みできます。
- (3) 振込依頼書（C票）は、入学願書（A票）及び領収書（B票）と1枚綴りになっていますので、切り離さずに銀行へ持参してください。
- (4) 振り込み後、A票及びB票に取扱銀行の収納印があることを確認してください。
- (5) 振込依頼書（C票）は振り込み後、銀行が切り離し保管します。領収書（B票）は「本人保管用」ですので各自で切り離し大切に保管しておいてください。

7. 出願書類

次の1～6の書類を出願期間に提出してください。

※専修学校専門課程修了者（見込者も含む）は、7も提出してください。

※外国人留学生は8も提出してください。3、9、10につきましては該当する方のみ、提出してください。

1	入学願書	本学所定の用紙（本募集要項添付）に必要事項を記入し、所定の欄にカラー写真（縦4cm×横3cm、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向き）を貼ってください。また、写真の裏面に氏名、生年月日を記入してください。
2	成績証明書	科目毎に単位・評価が記載されているもの。
3	取得予定単位表 (該当者のみ、 右記参照)	【大学・短大・高専卒業見込みまたは大学在学中の者のみ】 本人が自筆で作成したもの。 ※今後の取得予定単位を確認できるものであれば取得予定単位表に代えて「履修届の写し」等でも可とする。
4	編入学志望動機 および学習計画	本学所定の用紙（本募集要項添付）を使用し、志願者本人が自筆で記入してください。 編入学志望動機および学習計画には、以下の項目を中心に記入してください。 ① 希望学科を志望する理由 ② 将来の抱負、希望する進路（学習計画） ③ 自分自身の簡単な紹介
5	学位取得証明書、 卒業証明書、退学 証明書のいずれか	学位取得見込み、卒業見込みまたは退学予定の者は9ページ（「見込み」の受験資格で合格した者への注意）によります。
6	シラバス又は講義概要	写しでも可とする。
7	専修学校専門課程 修了(見込)証明書	専修学校専門課程修了者（見込者）のみ本学所定の用紙（本募集要項添付）を提出してください。
8	在留資格を証明 する書類	外国人留学生は在留カード（または、在留カードとみなされる期間の「外国人登録証明書」）の写し、パスポートの写し

9	国費留学生証明書 (国費留学生のみ)	
10	入学金市内枠 申請書 (山陽小野田市) (在住の方のみ)	山陽小野田市内在住の方は合格した場合、入学金が141,000円となります。 本学所定の用紙(本募集要項添付)に必要な事項を記入してください。 ※「山陽小野田市内在住」とは本人又は、その一親等の親族が入学手続完了日の6ヵ月前から引き続き山口県山陽小野田市内に住所を有することが住民票で確認できることを指します。 (合格した場合、入学手続の際に住民票を提出していただきます)

- 注意事項
- ア. 出願書類に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
 - イ. 出願書類等に記載事項の記入もれや誤記がある場合は、受理しないことがあります。
 - ウ. いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。また、出願事項の変更も認めません。
 - エ. 出願書類のうち、外国語で記載された証明書等は日本語訳を添付してください。
 - オ. 出願資格が見込みであった者が、平成30年3月31日(土)までに出願要件を満たさなかった場合には、入学することができません。

入学願書記入上の注意事項

- 必ず黒のボールペンで記入してください。
- カナ小文字は大文字で記入(例: トウキヨウ)し、また、濁点(゜)、半濁点(゜)は1字分として記入してください。
- 文字・数字は、マスの中にはっきりと記入してください。

[氏名]

氏名を姓と名に分けて記入してください。漢字は楷書で丁寧に記入してください。

[性別]

該当する数字を○で囲みます。

[生年月日]

月および日が1桁の場合、その数字の前に「0」を付し、2桁で記入してください。

[電話番号]

電話番号は市外局番から記入してください。

[携帯電話番号]

携帯電話をお持ちの方は記入してください。お持ちでない方は空欄で結構です。

[現住所]

受験票、合格通知及び入学手続き関係書類の送付先住所です。最も確実に連絡できる住所を正確に記入してください。

- 下宿やアパート・寮の場合のアパート名、号棟、号室、方書き(○○様方)等も記入してください。
- 丁目、番地、号などは「-」(ハイフン)を用いて記入してください。
(例: 1丁目2番地3号→1-2-3、Aトウ10ゴウシツ→A-10)

[学歴]

高等学校卒業から順に記入してください。

[志望学科]

志望する学科に○をしてください。

[志望年次]

志望する年次を記入してください。

※工学部のカリキュラムを13頁に記載していますので、参考までにご覧ください。

8. 出願方法

巻末ページの出願用封筒貼付ラベル（白黒印刷可）を、市販の角2型封筒の表に貼付し、出願書類を一括して「簡易書留郵便・速達」で郵送してください。

9. 出願上の注意

- (1) いったん受理した、出願書類、入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- (2) 出願書類に不備があった場合、書類の不備が解決されるまで受付は保留となり、受験票は交付されません。書類の不備について本学から連絡があった場合は、その指示に従ってください。
- (3) 出願資格が見込みであった者が、平成30年3月31日（土）までに出席要件を満たさなかった場合には、入学できません。

10. 受験票

(1) 受験票の送付

本学が志願者から入学願書を受けると、提出書類・記載事項に不備がないか確認のうえ、受験票（はがき）を発行し、速達（送料本学負担）で志願者宛に送付します。6月2日（金）になっても受験票が届かない場合は、本学教務課入試係まで問い合わせてください。

(2) 受験票についての注意事項

- ① 受験票が届いたら、志望学科、氏名、受験番号、試験日を確認してください。また、利用交通機関についても事前に確認してください。
- ② 受験票は試験日当日に持参してください。
- ③ 受験票記載の氏名・住所が間違っている場合及び入学願書記載の住所・電話番号に変更が生じた場合は、速やかに本学教務課入試係までご連絡ください。

11. 受験上の注意

- (1) 受験の際は、本学の受験票を常に携帯し、受付にて提示してください。
- (2) 受験票が未着のとき、又は忘れたり紛失した場合は、試験日当日に受付で係員に申し出て、再発行を受けてください。
- (3) 試験場の下見をする場合は、校舎・建物の位置の確認のみで、建物内に入ることはできません。
- (4) 小論文開始時刻に遅刻した場合は、開始時刻後30分以内の遅刻に限り受験を認めますが、開始時刻後30分を経過した場合は、疾病等いかなる理由にかかわらず小論文の受験はできません。
- (5) 机の上には受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）、時計（計時機能だけのもの）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー、目薬以外のものを置いてはいけません。
なお、机の上に置けるこれらのものが箱またはケース等に入っている場合は、中身だけを取り出して置いてください。
また、携帯電話等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験開始後、試験が終了するまで、携帯電話等の通信機器を所持していることが判明した場合には、不正行為として取り扱います。
- (6) 試験の開始、終了及びその他の事項等は、すべて監督者の指示に従ってください。
- (7) 受験者の宿泊については本学ではあつ旋していません。

12. 試験日時

学 部	学 科	試 験 日	試験時間
工 学 部	機 械 工 学 科	平成29年 6 月10日(土)	10時00分 入場開始
	電 気 工 学 科		10時30分 集合(着席)完了
			11時00分 小論文 開始 } (60分)
応 用 化 学 科	12時00分 小論文 終了 }		
			12時00分 休憩
			12時55分 面接注意事項伝達
			13時00分 面接開始

13. 試験場

山陽小野田市立山口東京理科大学校舎

※ 上履きは不要です。

14. 評価基準・配点・合否判定基準

(1) 評価基準

① 小論文

工学部で学ぶための必要な読解力、論理的思考力、文章表現力などを評価します。

② 面接

個人面接を行い、志願理由などの質問に対する応答から勉学意欲、適性などを総合的に評価します。(基礎学力を問う口頭試問を含みます。)

(2) 配点

小論文 100点、面接試験 200点、合計 300点満点で評価します。出願書類は面接の参考資料とし、面接の評価に使用します。総得点が同点の場合は、面接の点数が高い者を上位とします。

(3) 合否判定基準

総得点の高い順に合格者を決定します。また、試験の成績によっては合格者がいない場合もあります。

15. 合格発表

学 部	学 科	発 表 日 時	発 表 方 法
工 学 部	機 械 工 学 科	平成29年 6 月30日 (金) 15 時 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・合格通知書の郵送 ・本学ホームページによる 掲示
	電 気 工 学 科		
	応 用 化 学 科		

合格者には、合格通知書及び入学手続書類を簡易書留速達郵便で送付します。

なお、電話その他による合否及び選考結果や成績等に関する問い合わせには、一切応じられません。

※ 合格発表後、本学ホームページで合格者の受験番号をお知らせします。

ホームページでの発表は、本学の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格発表は合格通知書の郵送となります。

山陽小野田市立山口東京理科大学 ホームページアドレス <http://www.tusy.ac.jp/>

16. 入学手続

入学手続は、平成29年 8 月10日 (木)～8 月17日 (木)までの間に、入学金を、合格通知書に付いている振込依頼書にて金融機関の窓口より納入 (銀行振込) して行います。

なお、A T M、インターネットバンクによる納入は受け付けません。入学手続についての詳細は、合格通知書発送の際、別途お知らせします。

- (1) 手続期間経過後の入学手続は、いかなる事情があっても一切認めません。
- (2) 手続を完了した方には、入学許可書と入学関係書類を郵便により送付します。到着までに確認後 7 日程度要します。
- (3) 一度受付をした入学手続書類及び入学金は理由のいかんを問わず返還しません。

17. 入学初年度納付金額

(1) 学費

	入 学 金	授 業 料 (年 額)	合 計
市内在住の方	141,000円	535,800円	676,800円
市外在住の方	282,000円	535,800円	817,800円

※ 入学金は初年度のみ納入となります。

※ 入学を許可された学生又は当該学生の一親等の親族で、入学手続完了日の 6 ヶ月前から引き続き山口県山陽小野田市内に住所を有することが住民票で確認できる方の入学金は141,000円となります。

(2) 諸会費

項 目	2 年次編入	3 年次編入	備 考
学生教育研究災害傷害補償費 ※	1,340円	1,340円	1年分
教育後援会費	入会金	5,000円	初年度のみ
	会 費	36,000円	2年次編入：3年分一括 3年次編入：2年分一括
校友会費	12,000円	8,000円	2年次編入：3年分一括 3年次編入：2年分一括
校友会費	15,000円	15,000円	初年度のみ
計	69,340円	53,340円	

※ 学生教育研究災害傷害補償費は平成29年度実績の金額です。

注 在学中に授業料改定を行った場合、新授業料を適用します。

注 本募集要項公表後、平成30年度入学者に係る諸経費の改定を本学として決定した場合は、改定後の額になります。

18. 個人情報の取扱いについて

入学願書に記載された個人情報の取り扱いについては、以下のとおりとします。

- (1) ①入学試験実施（出願処理、試験実施） ②合格発表 ③入学手続とこれらに付随する事項を行なうために使用場合があります。
- (2) 山陽小野田市立山口東京理科大学の広報活動（募集要項やパンフレット等の送付及び入試情報の送信）に使用場合があります。
- (3) 個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用場合があります。
上記以外の目的に使用することはありません。

19. 障がい等のある入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がい等（学校教育法施行令第22条の3に定める障がいの程度）がある者は、受験上及び修学上特別な配慮を要することがありますので、出願の前にあらかじめ本学に申し出てください。

- (1) 相談の時期
平成29年5月2日（火）まで
- (2) 相談の方法
相談に当たっては、次の内容を記載した事前相談書（様式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。
 - ア. 氏名、生年月日、連絡先
 - イ. 出願を希望する試験種別及び学科
 - ウ. 障がいの種類・程度（医師の診断書を添付）
 - エ. 受験上及び修学上希望する具体的措置
 - オ. 高等学校等における生活状況等（主として授業関係）
 - カ. その他参考となる事項

20. 「見込み」の受験資格で合格した者への注意

下記に該当する合格者は、必ず決められた書類を提出してください。提出できない場合は、入学できません。

- (1) 学士の学位取得見込みで受験し合格した者は、4月上旬の入学関係書類提出時に「学位取得証明書」およびその学位取得のための「学業成績証明書」を提出してください。なお、学士の学位が取得できなくても、出願資格(2)(3ページ)を適用できる者は、下記(3)によります。
- (2) 卒業（修了）見込みで受験し合格した者は、4月上旬の入学関係書類提出時に「卒業（修了）証明書」および最終の「成績証明書」を提出してください。
- (3) 大学に2年以上在学して62単位以上修得見込みで受験し合格した者は、4月上旬の入学関係書類提出時に「退学証明書」および62単位以上を修得したことを証明できる最終の「成績証明書」を提出してください。

21. 編入学年次

編入学年次は修得科目及びその単位修得状況により、審査の上、2年次又は3年次に決定します。従って、志願者が願書に記入した志願学年が3年次であっても2年次として合格となることがありますのでご承知ください。

また、志望の学年で合格し入学した場合においても、入学後の単位認定の結果、入学年次以下の学年で修得すべき科目の履修が必要となることがあります。認定単位数により、最短年数で卒業することや教育職員免許状の取得が難しいことがあります。

※ 単位認定について

出身の大学、短期大学、高等専門学校（原則として第4、5年次で修得した科目）及び専修学校の専門課程において履修の上、修得した授業科目の単位について、その授業科目の内容が当該学部の開講科目に相当する内容を有し、教育上有益と認める場合は、当該学部による審査の上、当該学部の授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を認定することがあります。

実際の単位認定は入学後に行います。どれだけの単位が認定されるかを入学手続き前に個別に相談することはできません。

出願資格が専門・専修学校の場合には、教員免許法第5条別表第1備考第5号ロで定められる、以下の課程に含まれないため、教育職員免許状を取得に必要な単位として、一切認定することができません。なお、卒業所要単位としての認定は可能です。

免許状の授与を受けようとする者が認定課程以外の大学の課程又は文部科学大臣が大学の課程に相当するものとして指定する課程において修得したもので、当該者の在学する認定課程を有する大学が免許状の授与の所要資格を得させるための教科に関する科目として適当であると認めるもの。

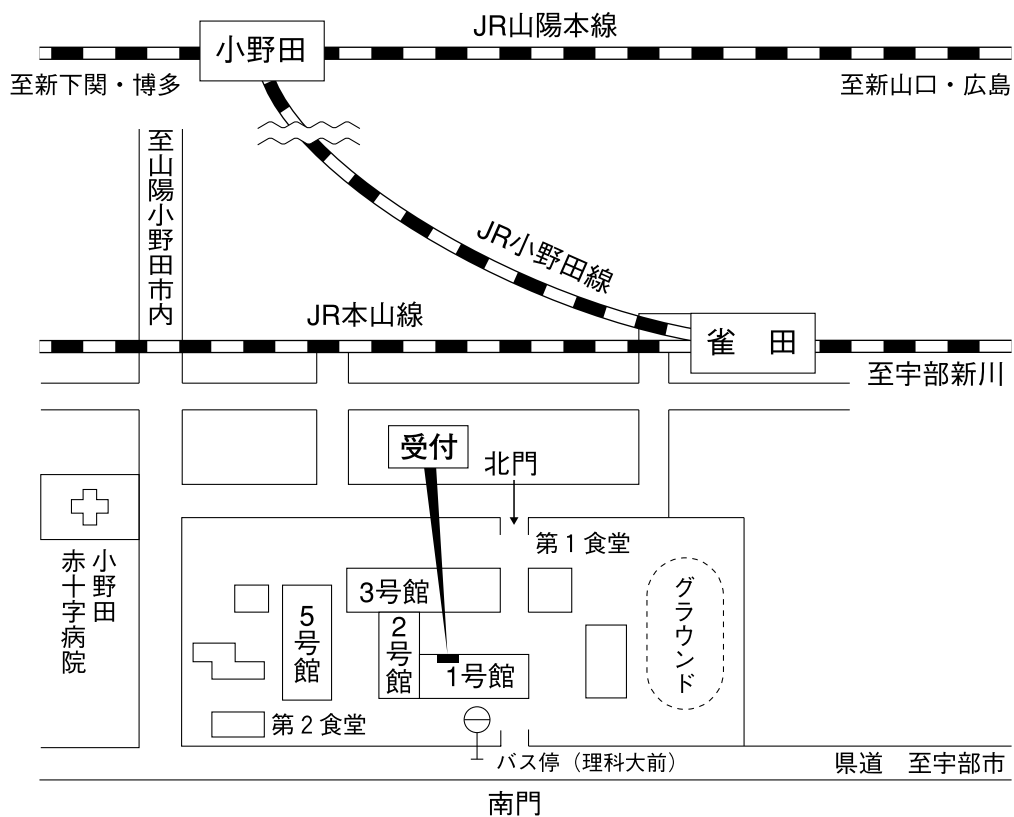
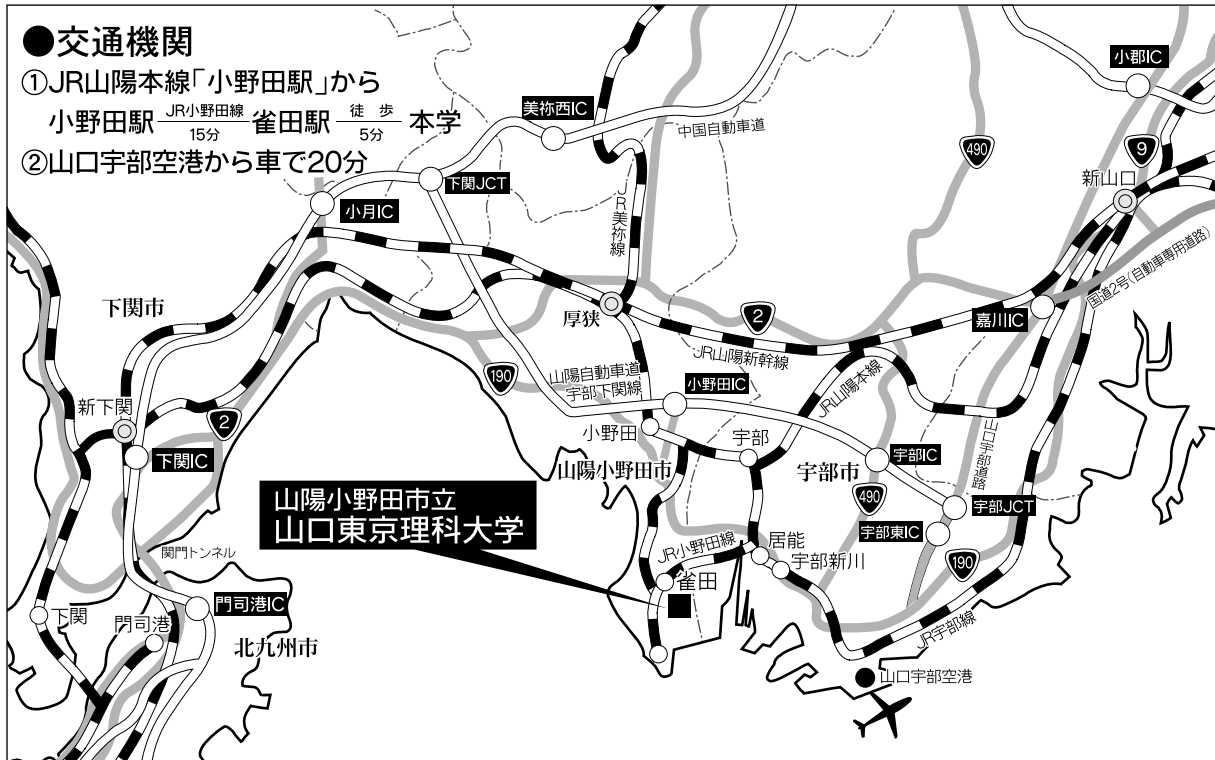
22. JABEE認定コースへの編入

本学のJABEE認定コースへの編入ができない場合があります。詳細は本学教務課にお問い合わせください。

23. その他注意事項

- (1) 出願後の学科の変更は認めません。
- (2) いったん受理した出願書類、入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
- (3) 一度受付をした入学手続書類及び入学金は理由のいかんを問わず返還しません。
- (4) 選考日当日は、受験票を必ず持参してください。当日までに受験票が未着の時は、試験場入口で係員に申し出てください。
- (5) 入学手続完了後、理由のいかんに関わらず入学を辞退する場合は、平成30年3月31日（土）午後5時までに本学教務課入試係へその旨連絡してください。
また平成30年4月1日（日）以降は入学の辞退はできません。授業料を支払った上で退学することになりますので、御注意ください。

24. 山陽小野田市立山口東京理科大学校舎の試験場案内



25. 授業料の免除・徴収猶予制度および奨学金

(1) 授業料の免除・徴収猶予制度

本人の申請に基づき、選考のうえ、予算の範囲内で授業料の全額または半額を免除する制度及び納付期限を延長する制度があります。希望される方は、4月中旬に実施する説明会に必ず参加してください。

(2) 奨学金

経済的理由により就学に困難がある学生に対し、日本学生支援機構をはじめとする奨学金制度があります。詳細につきましては、大学案内またはホームページをご覧ください。

なお、奨学金説明会を4月中旬に実施しますので、奨学金を希望される方は必ず参加してください。

平成29年度 工学部カリキュラム

一般科目一覧表 (各学科共通)

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆英 語(必修)◆ 【6単位】					
Reading in English 1	1				2
Reading in English 2		1			2
Oral Communication in English 1		1			2
Oral Communication in English 2		1			2
Advanced Reading in English 1			1		2
Advanced Reading in English 2			1		2
◆人間科学(必修)◆ 【1単位】					
キャリア基礎	1				1
◆人間科学(選択)◆ 【15単位】					
言語表現法		2			2
キャリア開発Ⅰ		1			1
キャリア開発Ⅱ		1			1
地域社会学		2			2
職業教育			2		通隔2
ボランティア活動		2			2
哲 学		2			2
論理学		2			2
倫理学		2			2
応用倫理学		2			2
心理学		2			2
法 学		2			2
経済学		2			2
社会学		2			2
国際事情		2			2
環境論		2			2
生命と環境		2			2
健康科学		2			2
体育実習		1			2
ドイツ語Ⅰ		1			2
ドイツ語Ⅱ		1			2
人間科学特別講義		2			集中
地域学		2			2
Advanced Oral Communication in English 1			1		2
Advanced Oral Communication in English 2			1		2
日本語Ⅰ	1				2
日本語Ⅱ		1			2
日本事情Ⅰ		2			2
日本事情Ⅱ		2			2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】 内は各区ごとの卒業所要単位数を表す。
3. 日本語Ⅰ、Ⅱ及び日本事情Ⅰ、Ⅱは外国人留学生対象科目です。(詳細は履修の手引を参照)

機械工学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【18単位】					
基礎数学	2				2
基礎物理	2				2
線形代数Ⅰ	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学及び演習	3				3
物理学実験	2		4		4
コンピュータ演習Ⅰ	2			2	2
コンピュータ演習Ⅱ	2			2	2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎化学	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【12単位】					
工学数学及び演習	3				3
一般力学及び演習	3				3
熱力学Ⅰ及び演習		3			3
材料力学Ⅰ及び演習		3			3
◆専門科目(必修)◆【28単位】					
機械工学通論	2				2
設計製図Ⅰ		2			2
制御工学Ⅰ及び演習		3			3
機械力学及び演習		3			3
流体力学Ⅰ及び演習		3			3
機械工作実習		1	2		2
機械工学実験Ⅰ		2	4		4
地域産業論		2	2		2
機械工学実験Ⅱ			4		通6
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆【44単位】					
研究入門セミナー	1				1
コンピュータ概論	2				2
機械数学Ⅰ	2				2
機械系基礎英語	2				2
機械数学Ⅱ		2			2
機構学		2			2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】 内は各区ごとの卒業所要単位数を表す。

電気工学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【14単位】					
線形代数Ⅰ	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学及び演習	3				3
物理学実験	2		4		4
コンピュータ演習Ⅰ	2			2	2
コンピュータ演習Ⅱ	2			2	2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎数学	2				2
基礎物理	2				2
基礎化学	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【10単位】					
工学数学及び演習	3				3
一般力学及び演習	3				3
線形代数Ⅱ	2				2
電磁気学Ⅰ		2			2
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
化学実験	2			4	4
◆専門科目(必修)◆【31単位】					
プログラミング基礎	1				1
電気工学通論	2				2
電気回路Ⅰ	2				2
電気回路Ⅱ	2				2
電子回路Ⅰ	2				2
電気工学実験Ⅰ	4				通6
ディジタル回路	2				2
プログラミング実習ⅠA	2		4		4
プログラミング実習ⅠB	2		4		4
地域産業論	2			2	2
電気工学実験Ⅱ		4			通6
卒業研究				6	
◆専門科目(選択)◆【43単位】					
コンピュータ概論	2				2
電気数学	2				2
電磁気学Ⅱ	2				2
電気電子計測	2				2
電子物性工学Ⅰ	2				2
電子物性工学Ⅱ	2				2
量子力学	2				2
コンピュータシステム	2				2

(備考)

1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】 内は各区ごとの卒業所要単位数を表す。

応用化学科 基礎科目・専門科目一覧表

授業科目名	標準履修学年及び単位				週時間
	1年	2年	3年	4年	
◆基礎科目「基幹基礎」(必修)◆【16単位】					
基礎化学	2				2
線形代数Ⅰ	2				2
微分積分学及び演習	3				3
物理学Ⅰ及び演習	3				3
物理学実験	2		4		4
コンピュータ演習Ⅰ	2			2	2
コンピュータ演習Ⅱ	2			2	2
◆基礎科目「基幹基礎」(選択)◆					
基礎数学	2				2
基礎物理	2				2
◆基礎科目「専門基礎」(必修)◆【10単位】					
工学数学及び演習	3				3
物理学Ⅱ及び演習	3				3
化学	2			2	2
化学実験	2			4	4
◆基礎科目「専門基礎」(選択)◆					
線形代数Ⅱ	2				2
生物学	2				2
地学Ⅰ	2				2
地学Ⅱ	2				2
地学実験	1			1	1
◆専門科目(必修)◆【18単位】					
無機分析化学実験	2		4		4
有機化学実験	2		4		4
地域産業論	2		2		2
物理化学実験	2		2		2
応用物性実験	1	2			2
生体物質化学実験	1	2			2
卒業研究				2	2
◆専門科目(選択)◆【56単位】					
無機化学Ⅰ※	2				2
有機化学Ⅰ※	2				2
有機化学Ⅱ※	2				2
応用化学入門	1				1
物理化学Ⅰ※	2				2
物理化学演習	1				1
物理化学Ⅱ	2				2
無機化学Ⅱ	2				2
有機化学Ⅲ	2				2
量子化学	2				2

※印の「無機化学Ⅰ」、「有機化学Ⅰ」、「物理化学Ⅰ」は3科目から2科目選択必修

(備考)

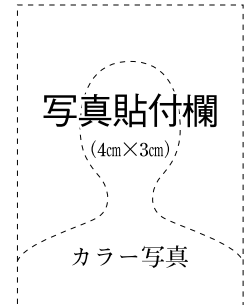
1. 週時間は半期を基準とする。
2. 【 】 内は各区ごとの卒業所要単位数を表す。

(A票) 平成30年度 山陽小野田市立山口東京理科大学編入学願書

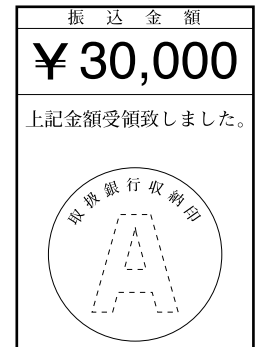
氏名	カタカナ	姓	名	性別	1	2	生年月日	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (西暦) 年 月 日
	漢字				男	女		

電話	— —	携帯電話	— —
----	-----	------	-----

住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> — <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	メールアドレス	<input type="text"/>
	都道府県		



出願資格 (出身学校)	立	大学	学部	卒業見込	昭和	年	月	退学	単位修得見込
		短期大学	学科	平成				修了見込	
学歴	昭・平	年	月						
高校卒業以降	昭・平	年	月						
職歴	昭・平	年	月						



志望学科		
F1	機械工学科	<input type="checkbox"/>
F2	電気工学科	<input type="checkbox"/>
F3	応用化学科	<input type="checkbox"/>

志望年次
第 年次

取扱期間 平成29年5月22日(月)～平成29年5月26日(金)

- (1) 記入の前に募集要項の「記入上の注意」をよく読んでください。
- (2) 太枠内をもれなく黒のボールペンで記入してください。(番号は○で囲む)

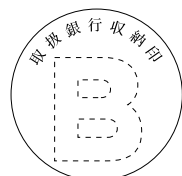
切り取り線

(取扱銀行切り取り)

(B票) 山陽小野田市立 山口東京理科大学入学検定料領収書

指定銀行	山口銀行 小野田支店	
受取人	サンヨウオノダシリツヤマグチトウキョウリカダイガク 山陽小野田市立山口東京理科大学	
振込金額	3 0 0 0 0 円	
フリガナ		
氏名		
志望学部学科	工学部	学科

上記金額領収しました。



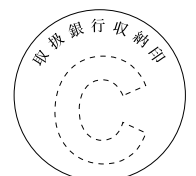
(本人保管) 平成30年度

(C票) 山陽小野田市立 山口東京理科大学入学検定料振込依頼書

電信扱

依頼日	平成 年 月 日	科目	
指定銀行	山口銀行 小野田支店		振込手数料 円
預金目録	普通口座番号	5050154	内訳
受取人	サンヨウオノダシリツヤマグチトウキョウリカダイガク 山陽小野田市立山口東京理科大学		現金 円
振込金額	3 0 0 0 0 円		当手 枚
フリガナ			他手 枚
氏名			
住所	(〒) (電話)		
志望学部学科	工学部	学科	

- 取扱銀行へお願い
- A・B・Cの各票に取納印を押印のうえA・Bの票を依頼人へお渡しく下さい。
 - 振込後の検定料は返却しないでください。
 - 太枠内未記入のものは取り扱わないでください。



(取扱銀行保管) 平成30年度

編入学志望動機および学習計画

編入学

志望学科名	学科
志願者氏名	

志願者本人が自筆で記入してください（鉛筆使用可）。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

（切り取り線）

（裏面に続く）

専修学校専門課程修了（見込）証明書

(山陽小野田市立山口東京理科大学)

ふりがな 氏名		性別 男・女	生年 月日	平成 昭和	年	月	日			
出身高等学校名	平成 昭和	年	月	立	高等学校	(全日制) (普通科 その他[科])	卒業			
大学入学資格 検定合格者	平成 昭和	年	月	合格	(平成 昭和)	年	月	立	高等学校	退学)
専修学校名		学校		科		課程				
編入学資格 確認欄	上記の者が修了した当時の課程は専修学校の認可を平成 年 月に受けている専門課程で、また修了当時、当該課程の修業年限は 年、課程修了に必要な総授業時数が 時間であり、試験等により成績の評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っている。 また、上記の者が上記課程に在学している間に、当該課程が専修学校専門課程の認可を受けた場合、当該認可前における修業年限及び修了に必要な総授業時数は、文部科学大臣の定める基準を満たしている課程である。									
専修学校 在学期間	平成 昭和	年	月	日	入学	平成 昭和	年	月	日	修了(卒業)・修了(卒業)見込
山陽小野田市立山口東京理科大学長 殿 平成 年 月 日 この記載事項に誤りのないことを証明する 学校所在地 学 校 名 学 校 長 名 ㊟										

(切り取り線)

- ※1 証明を受ける方の本学への編入学資格を確認するため、必ず編入学資格確認欄は記入してください。
記載事項に漏れのあった場合は、出願が認められないことがありますのでご注意ください。
- ※2 証明を受ける方で大学入学資格検定合格者については、合格年月および在籍した高等学校名等必要事項を記入してください。大学入学資格の確認のため必ず記入してください。

(注意) この用紙は、専修学校専門課程の修了（見込）者で本学に編入学を希望する方のためのものです。
専修学校専門課程を中退した方は、編入学資格がありませんので、出願できません。

受付 番号	
----------	--

本学使用欄

山陽小野田市立山口東京理科大学長 殿

山陽小野田市立山口東京理科大学入学金市内枠申請書

平成30年度山陽小野田市立山口東京理科大学入学金市内枠を申請いたします。

【申請者】

志望学科	工学部	学科
志願者氏名		印
現住所	〒	
保護者氏名		印
保護者住所	〒	

【申込み資格について】

1. 入学手続き完了日の6か月前から引続き、山口県山陽小野田市内に住所を有している者に☑してください。

本人 1親等以内の親族

2. 山口県山陽小野田市の住民になった日

(1. で双方ともに☑の場合、より長く住民である方を記入してください。)

西暦 年 月 日

□ 出願用封筒貼付ラベル（白黒印刷可）

以下を切り取り、市販の角2型封筒の表に貼付し、出願書類（入学願書）を「簡易書留郵便・速達」で送付してください。

キリトリ

切手
貼付

速達

〒756-0884

山口県山陽小野田市大学通1-1-1

山陽小野田市立山口東京理科大学

教務課入試係 行

簡易書留
(編入学出願書類在中)

志望学科に○を付けてください。

工学部 機械工学科	
工学部 電気工学科	
工学部 応用化学科	

差出人	氏名	
	住所	〒

公立大学法人 山陽小野田市立
山口東京理科大学

〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1
教務課 入試係
TEL 0836-88-4505 FAX 0836-88-3400
ホームページ <http://www.tusy.ac.jp/>
E-mail kyoumu@admin.tusy.ac.jp